

令和5年度重点取組方針主要関連事業（案）

(1) 新たな時代に向けた人づくりの推進

- ①乳幼児期において自己肯定感や非認知能力等を育むため、その役割を担う幼稚園教諭・保育士等の資質能力の向上や幼児教育アドバイザーによる支援体制の強化など、生涯にわたる人づくりの基礎を培う幼児教育・保育を充実

新 誰もが育ち・学び・遊べる幼児教育環境づくり推進事業
 <学事文書課> 65,374千円

障害の有無に関わらず、誰もが等しく育ち・学び・遊べる幼児教育環境を整備するため、多様性に配慮した環境整備等を行う私立幼稚園等に対する支援

○多様性に配慮した遊具等の導入支援等

新 誰もが育ち・学び・遊べる保育環境づくり推進事業
 <こども政策課> 39,788千円

障害の有無に関わらず、誰もが等しく育ち・学び・遊べる保育環境を整備するため、多様性に配慮した環境整備等を行う私立保育所等に対する支援

○多様性に配慮した遊具等の導入支援等

新 新たな学びの場創出事業 <政策企画課> 15,600千円

学校、地域、企業、団体など多様な主体と連携・協働をし、地域・民間の活力を活用しながら、新たな学びの場を創出する取組を推進

○子どもの創造力等育成事業

- ・モノづくり体験（ワークショップ）を一堂に集めたイベントの開催
- ・ワークショップの質の向上に向けた研修会の開催
- ・モノづくり体験活動の情報集約及び発信

私立幼稚園預かりサポート推進事業 <学事文書課> 406,339千円

「子どもを生み育てることへの不安や負担感」を解消するため、預かり保育及び障害のある幼児の受け入れを行う私立幼稚園に対する支援

私立幼稚園地域子育て支援事業 <学事文書課> 12,893千円

幼児教育のセンターとしての役割を積極的に果たすため、私立幼稚園が実施する各種取組に対して助成することにより、地域における子育て支援を推進

○幼児教育相談の実施

- 幼児教育講演会
- 未就園児の親子登園
- 小学校との連携に資する事業
- 「ふるさと山口」教育推進事業
- 家庭・地域における幼児教育の促進に資する事業

私学教職員研修補助金 <学事文書課>

929 千円

私立幼稚園、私立中学・高校及び私立専修学校・各種学校の教職員の資質向上を図るため、山口県私立中学高等学校協会、公益財団法人山口県私立幼稚園協会及び一般社団法人山口県専修学校各種学校協会が実施する教職員研修事業への助成

やまぐち未来アカデミア

(セミナーパーク指定管理事業) <政策企画課>

12,150 千円

- 幼児・小学生を対象に、生命や自然を大切に作る心や好奇心、探究心や創造力を高めるためのプログラムを実施
- ・やまぐちキッズ・スクール（年3回）
科学実験、自然体験活動等
 - ・やまぐちキッズ・スクール ミニ！（年1回）
農園教室（収穫体験）
- モノづくり体験（ワークショップ）を一堂に集めたイベントの開催

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課>

18,224 千円

- 保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修等の実施により安定的な保育人材の育成・確保を推進
- 保育所職員研修
 - 子育て支援員研修
 - 認可外保育施設職員等研修

地域こども・子育て支援事業 <こども政策課>

574,890 千円

※人づくり関連事業費のみ計上

- 子育て家庭のニーズに応じた、地域の子育て支援を推進するため、市町が地域のニーズを踏まえて作成した「子ども・子育て支援事業計画」に基づき実施する子育て支援のための事業等に対する支援
- 延長保育事業（早朝、夕方の保育）
 - 多様な事業者の参入促進・能力開発事業（良質かつ適切な教育・保育等の提供体制を確保するため、認定こども園における特別支援教育・保育等への支援の実施）
 - 一時預かり事業（保育所、幼稚園）

- 利用者支援事業（保護者等への相談支援等）
- 地域子育て支援拠点事業（保育所等での子育て中の親子交流等）等

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課> 29,987 千円

乳幼児期の教育及び保育のさらなる質の向上を図るために設置した「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点に、保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
- 市町や幼児教育・保育施設に対する助言
- 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発
- 乳幼児期の教育及び保育に関する調査研究

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課> 1,535 千円

幼稚園教諭の資質能力の向上及び幼児教育の質の向上を図るため、幼稚園教諭免許状認定に係る講習を開催

幼児教育充実事業 <義務教育課> 5,975 千円

質の高い幼児教育・保育の提供や保幼小連携の推進を図るため、乳幼児の育ちや学び、義務教育への円滑な接続等についての調査研究を実施

②若者がふるさと山口への理解を深めることができるよう、郷土の歴史や伝統・文化、先人たちの「志」と「行動力」等について学ぶ学校教育や学外活動プログラムを充実

新 地域と連携したリアルな体験活動充実事業 <地域連携教育推進課> 10,416 千円

児童生徒の非認知能力を効果的に向上させるため、学校や地域、企業、団体等と連携したリアルな体験活動を通じて、多様な他者との協働的な学びを提供する地域連携教育のモデルを構築

- 小・中学生対象の長期自然体験活動及び体験エコツアーを実施
- 体験活動充実に資する指導者養成のための研修会を実施

私立幼稚園地域子育て支援事業 <学事文書課> (再掲)

再掲 1 頁

薩長土肥高校生ふるさと探究事業 <政策企画課>

1,410千円

○薩長土肥高校生ふるさと探究

高校生（10名）を対象に、鹿児島・高知・佐賀の高校生と交流しながら、歴史や郷土の先人たちの「志」を学び、ふるさとの魅力を見つめ直すプログラムを実施

【開催日】10月頃（2日間）<予定>

【開催地】高知県

やまぐち未来アカデミア

（セミナーパーク指定管理事業） <政策企画課>

（再掲）

○やまぐちまちづくりセミナー

中学生を対象に、様々なまちづくりの取組を知ることを通して、まちづくりに対する興味・関心を高め、身近な問題に向き合う視点や自分のまちへの愛着を育むプログラムを実施

○やまぐち「志」キャンプ

小中学生を対象に、チャレンジ精神やコミュニケーション能力を育成するため、自然体験施設や歴史・文化施設における様々な体験プログラムを実施

生涯学習推進体制整備事業 <地域連携教育推進課>

7,547千円

山口県の先人に関する学習機会の充実を図るため、先人学習コーナー（セミナーパーク内）及びウェブページによる先人紹介コンテンツの提供や関係書籍の整備等を実施

③地域や社会が抱える課題を自ら発見し、他者と協働して解決する力や、主体的にキャリアを構築する力、グローバルな視野、AI等新しい技術を活用する力など、新たな価値を創造する力を育成

新 新たな学びの場創出事業 <政策企画課>

（再掲）

再掲1頁

新 やまぐちDX加速化事業 <デジタル政策課>

42,820千円

デジタル社会の実現に向けて全県的なデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するため、官民のデジタル人材育成を推進

○デジタル技術の活用に向けた「デザイン思考」で発想する人材の育成

「やまぐちデザインシンキングカレッジ」の開催

○県民を対象としたAI学習プログラムの無料開放及びハンズオン勉強会「やまぐちAI Quest」の実施

○県内の企業・行政等が抱える課題の解決を通じた優秀なAI人材の発掘・育成

「ワールドA I コンペティション」の開催

新 2050 ゼロカーボン・チャレンジ推進事業 <環境政策課> 6,250 千円

○ ICT等を活用した次世代を担う人材の育成

- ・学校現場におけるICT技術を活用した環境教育の推進
- ・ICT技術をフル活用したデジタルイベントの実施
- ・専門家等と連携したワークショップによる気候変動影響への理解促進
- ・次世代リーダーの育成を目的としたワークショップ（相互交流）への参加

新 女性デジタル人材育成事業 <労働政策課> 29,090 千円

県内企業や大学等と連携し、短期間で実務的なプログラミング講座を実施し、企業の求める人材ニーズに合ったスキルアップを図るとともに、女性の希望に応じたデジタル人材としての就業を支援

【対 象】 未就業、または非正規雇用に従事している女性

【内 容】 ITリテラシー、プログラミング言語（基礎）等

新 企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト
<高校教育課> 5,393 千円

カーボンニュートラルの実現に向けて先進的に取り組む企業と学校が連携し、学科の専門性に合った研修や現場見学、現場実習等を実施

○Technology 関連企業との連携

- ・高度で専門的な知識・技術への理解を深めるため、脱炭素化に関する先進的な技術を有する企業において、研修や企業見学等を実施
- ・産業現場において、技術研修や現場実習を実施

○Life 関連企業との連携

- ・専門分野を超えた幅広い知識・技術を身に付けるため、カーボンニュートラルに幅広く取り組む企業において、研修や企業見学等を実施
- ・企業や他校・他学科と連携した教科横断的な取組の実施

新 Ohana!ハワイ交流プログラム <高校教育課> 1,971 千円

高校生の海外留学に必要な経費を支援するとともに、山口県教育委員会とハワイ州教育局の姉妹提携に基づき、高校生同士の国際交流活動を実施することで、相互の友好を深め、本県における新たなグローバルリーダーを育成

- ・短期留学支援 ハワイへの短期留学に係る費用の支援
- ・Aloha ミーティング ハワイ留学参加者がハワイの学校とのオンライン交流を実施
- ・Mahalo ミーティング 県内の中高生を募り、ハワイ留学参加者が成果について発表するとともにオールイングリッシュでのグループワークを実施

やまぐち未来アカデミア

(セミナーパーク指定管理事業) <政策企画課>

(再掲)

○やまぐち若者MY PROJECT

高校生を対象に、県内大学生・若手社会人をメンターとして、課題解決ワークショップを実施。定期的にメンターとオンラインゼミを行いながらプランを深めるプロジェクトを実施するとともに、全高校生を対象とした探究活動発表会(やまぐち探究サミット)を開催

○モノづくり体験(ワークショップ)を一堂に集めたイベントの開催

ものづくり企業におけるDX加速支援事業

<産業戦略部> 69,000千円の一部

県内ものづくり企業等における生産性の向上や新たな付加価値の創出を促進するため、5GやAI等未来技術の導入・利活用や新たな製品・技術等の創出、高度な専門知識を持つ企業内人材の育成を支援

【対象】 県内ものづくり企業等担当者

【内容】 先進機器を活用した実践研修の実施や資格取得に向けた研修受講支援等

データサイエンス活用推進事業 <新産業振興課>

2,850千円

産学公連携によりデータサイエンスの活用を推進し、県内企業の技術力・研究開発力の強化を図るため、データサイエンティストを育成

○データサイエンティスト育成に係る専門カリキュラムの受講支援

○ビッグデータ解析等によるケーススタディの実施

地域雇用創造事業 <労働政策課>

13,266千円

※人づくり関連事業費のみ計上

離転職者等のキャリアアップや職種転換を支援するため、民間事業者のノウハウを活用したIT分野等の職業訓練を実施

○求職者のためのキャリアアップ支援

やまぐちスマートスクール構想推進事業

<教育情報化推進室> 164,092千円

○時間と空間を超えた遠隔授業の実現

海外の教育機関等とICT技術で結び、遠隔地に訪問することなく、交流体験や外国の文化等を学ぶことができる遠隔授業を推進

・海外の学校等とのオンライン交流を推進するためのコーディネーターを配置

・海外との遠隔授業によるネイティブ・スピーカーとのディスカッションや臨場感のある文化交流を実施

○ICT活用コンテストの開催

県内の小・中・高校等におけるICT利活用の促進や活用スキル向上を図るため、ICTコンテストを開催

- ・小中学生を対象としたプログラミングコンテスト及びプログラミング講座の新設
- ・授業等でのICT活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を競うコンテストの開催
- ・コンテストに向けたアイデア創出や応募作品の洗練を行うワークショップの開催

○高校生データサイエンティスト育成講座の開催

次代の山口県を担う高度IT人材を育成するため、高校生を対象としたデータサイエンティスト養成講座を開催

- ・AI等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講
- ・受講者同士がデータ分析精度を競うコンペティションの開催

東部地域グローバル人材育成事業 <高校教育課>

108,110千円

日常的に外国人と接することが多い地域特性を生かして、「地域に住む外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的（グローバル）な視点や経験を生かして、自分たちの地域（ローカル）社会に貢献する活動を行う「グローバル人材」を育成

【参加者】県東部地域の県立高校生等 160名

【内容】オンライン英会話、グローバル探究（海外研修）、国際交流体験、ローカル探究（国内フィールドワーク）、グローバル・ラボ（ワークショップ等）の通年プログラム

生涯学習推進体制整備事業 <地域連携教育推進課>

（再掲）

生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」において、関係機関と連携し、各種講座やリカレント教育等に関する登録情報を充実

- ④障害がある者となない者が共に学ぶインクルーシブ教育システムの充実や、特別な支援を必要とする幼児・児童生徒へのきめ細かな対応等を進め、障害の程度にかかわらず、誰もが学びへの意欲を高め、等しくチャレンジできる環境を整備

新 誰もが育ち・学び・遊べる幼児教育環境づくり推進事業

<学事文書課> （再掲）

再掲 1 頁

新 誰もが育ち・学び・遊べる保育環境づくり推進事業

＜こども政策課＞（再掲）

再掲 1 頁

新 やまぐち若者育成・県内定着促進事業 <政策企画課> 2,330 千円

本県の将来を担う意欲ある若者の育成に向け、経済的な理由で修学が困難な学生が自らの「志」に基づき、学びを追求できるよう支援を充実するとともに、県内で活躍する人材を確保

○奨学金返還補助制度の創設

【要件】日本学生支援機構の給付型奨学金及び山口県ひとづくり財団奨学金を併用し、卒業後、半年以内に県内に居住・就業した者（公務員を除く）

【募集対象者】令和5年度以降、大学、短期大学及び専修学校専門課程等へ進学する者

【人数】150名程度

【補助条件】大学等卒業後、一定期間、県内に居住・就業した場合に、奨学金の返還額の一部を補助（最大5年間）

【補助額】最大20万円/年（奨学金の貸与期間により決定。1年間：5万円/年、2年間：10万円/年、3年間：15万円/年、4年間以上：20万円/年）

○奨学金返還補助制度の周知

- ・県内高校生等へのリーフレットやポスターの作成・配布
- ・ホームページや1人1台タブレット端末等を活用した情報発信 など

新 新たな学びの場創出事業 <政策企画課>

（再掲）

○東京大学先端科学技術研究センター連携事業

- ・「LEARN in やまぐち」の開催

身近なものから学ぶ力の育成や、好奇心・探究心の向上を目指すプログラムを開催

- ・「夢・志」セミナー及びワークショップの開催

障害など困難を抱える子どもたちが、課題解決に向けてチャレンジしていくために必要な考え方や手法などを学ぶセミナーやワークショップを開催

新 ヤングケアラー相談支援体制整備事業 <こども家庭課> 6,000 千円

本来、大人が担うような家事や家族の世話などを日常的に行うヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、相談窓口の整備や支援人材の育成等の取組を総合的に推進

○ヤングケアラー専門相談窓口の設置

○市町における相談支援体制への支援

新 県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業

＜教育政策課＞ 13,211 千円

県立高校の再編整備に伴い、遠距離通学が必要となった生徒が、経済的理由により高校進学を断念することのないように通学費を支援

新 中学校及び高校0年生からの教育相談事業

＜学校安全・体育課＞ 26,147 千円

中学・高校入学予定のすべての児童生徒等を対象に、入学前後での教育相談体制の強化を図り、いじめや不登校等への未然防止に向けた取組を充実

- 心理教育テストの実施
- 生徒・保護者面談
- 出身学校との情報共有
- 対面教育相談、オンライン相談、チャット相談 等

子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業＜学事文書課＞82,296 千円

高校段階における子育て支援として、私学の多様な教育を選択し安心して学べる環境づくりを推進するため、経済的な理由で就学が困難な生徒等を対象として授業料等の減免を行う学校法人に対して助成

- 授業料等減免
(私立高等学校(全日制)、私立高等専修学校(大学入学資格付与校)等)
- 入学時納付金減免
(私立高等学校(全日制))

私立高等学校等就学支援事業 ＜学事文書課＞ 26,422 千円

家庭の状況に関わらず、全ての意志ある私立高校生等が安心して勉学に打ち込めるよう、私立高校生等に対して授業料の一部(低所得世帯の生徒に対しては増額)を助成することにより、家庭の教育費負担を軽減

- 私立高等学校等学び直し支援事業
高等学校等を中退した者が再度入学し学び直す場合に授業料の一部を助成

私立高校生等奨学給付金事業 ＜学事文書課＞ 222,909 千円

全ての意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給

医療的ケア児支援センター運営事業 ＜障害者支援課＞ 5,527 千円

医療的ケア児及びその家族その他の関係者に対する専門的な相談支援を行う地域の拠点として、医療的ケア児支援センターを設置し、医療的ケア児及びその家族又は関係者か

らの相談に応じ、情報の提供又は助言その他の支援を行うとともに、医療、保健、福祉、教育、労働等の関係機関等への情報の提供及び研修を実施

難聴児支援推進事業 <障害者支援課> 5,738 千円

難聴児とその家族等に対し、乳幼児から切れ目なく、多様な状態像に応じた支援が行えるよう、総合的な支援体制を整備

- 難聴児支援地域協議会の設置
- 保護者に対する相談および難聴児の通園先等への巡回支援の実施
- 難聴児支援従事者専門性向上研修の開催
- 補聴器購入費等の一部助成

医療的ケア児保育支援事業 <こども政策課> 29,164 千円

医療的ケア児が、保育所等の利用を希望する場合に受入れが可能となるよう、保育所等の体制整備に対する支援を行い、医療的ケア児の地域生活支援を向上

子どもの居場所づくり推進事業 <こども家庭課> 16,779 千円

家庭や学校に次ぐ地域の居場所として、子どもたちに生活習慣の形成や学習支援、食事の提供等を行う「子どもの居場所づくり」の取組を支援

子どもの夢応援 大学等受験料補助事業 <こども家庭課> 5,000 千円

大学等への進学を希望する子どもが、家庭の経済状況により進学をあきらめることがないように、受験料の一部を支援

- 低所得世帯の子ども等の大学等の受験料を助成（上限 35 千円／人）

国公立高校生奨学給付金事業 <教育政策課> 308,268 千円

全ての意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給

教育 I C T 管理運営費 <教育情報化推進室> 91,485 千円

学習意欲のある通学が困難な児童生徒や障害のある児童生徒に対して、学びの機会を保障するため、自宅・病室等の学習者用端末と教室等にいる分身ロボットをネットワークで接続し、遠隔授業を実施

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課> (再掲)

再掲 3 頁

総合支援学校VR活用事業 <特別支援教育推進室>

886 千円

総合支援学校の児童生徒一人ひとりの障害の状態に応じた個別最適な学びの実現と、児童生徒の「自立と社会参加」を促進するため、先進的な技術を導入

インクルーシブ教育システム推進事業<特別支援教育推進室> 15,814 千円

障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの推進に向けて、特別支援教育に係る体制整備を充実

○外部専門家の活用による教育内容・指導等の充実

○総合支援学校における医療的ケア実施体制の充実

○就職支援コーディネーターの配置

いじめ・不登校等対策強化事業 <学校安全・体育課>

182,803 千円

生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等により生徒指導・教育相談体制を充実

⑤ 1人1台タブレット端末等を活用した「やまぐちスマートスクール構想」や多様な学びの希望に応える特色ある学校づくり、高大連携による実践的・体験的な教育、県内高等教育機関それぞれの特色や強みを活かした機能分担と連携など、地域や時代のニーズに対応した、将来を見据えた教育環境づくりを推進

新 大学等地域活性化人材育成推進事業 <学事文書課>

28,377 千円

県内で活躍する新たな時代の人づくりを推進するため、県内大学等が企業等と連携して行う地域や時代のニーズに沿った人材の育成の取組を支援

○地域が求める人材の育成を推進するワーキンググループの設置やアドバイザーの配置

○データサイエンス教育の普及に向けた教材作成支援、新たな分野や手法による課題解決型学習実施の環境整備等

○企業発見フェアや学生・企業の交流会等の高校生・大学生・企業等をつなげる取組の開催支援

新 2050 ゼロカーボン・チャレンジ推進事業 <環境政策課>

(再掲)

再掲5頁

新 次世代の教育環境デジタル化推進事業

<教育情報化推進室> 58,898 千円

クラウドサービスを活用した校務のデジタル化による業務の効率化を図り、教員の働き

方改革を一層推進するとともに、教育データを活用して児童生徒一人ひとりに合った学びを支援する取組を推進

- 拠点校における授業での端末の活用に関する実践研究
- 校務・学校ネットワークの統合・フルクラウド化に向けた準備
- クラウド型採点システムの導入
- 教育ダッシュボードを構築し、児童生徒の主体的な学びの支援や誰一人取り残さない学びの実現に活用

新 日本語教育支援体制整備事業 <義務教育課> 29,370 千円

日本語指導が必要な児童生徒が、日本の学校生活や社会生活について必要な知識等を集中的に身に付けることができるよう、遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進

新 やまぐちの未来を創るフロンランナー育成事業
<高校教育課> 12,356 千円

高い志をもった高校生に、最先端の研究を踏まえた講義・演習や、ICTを活用して取り組むハイレベル課外授業等を提供することにより、様々な変化に積極的に向き合いながら他者と協働して新たな価値を創造する力を育み、将来の山口県を担う人材を育成

- メディカル・フロンランナー育成コース
 - ・地域医療探究セミナー（医療従事者等による講義・演習）
 - ・先端研究体験プログラム（東京大学先端科学研究センター訪問等）
- アドバンスト・フロンランナー育成コース
 - ・未来社会創造セミナー（SDGs等をテーマとした講義・演習）
 - ・オンライン・アウトリーチ（選抜性の高い大学等の教授によるオンライン講座）
- 両コース共通
 - ・ドリカムゼミ（対面とオンラインを組み合わせたハイレベル課外授業）

新 企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト
<高校教育課> (再掲)

再掲5頁

新 地域連携教育再加速化事業 <地域連携教育推進課> 64,530 千円

地域・社会との新たな協働体制を構築するとともに、子どもと大人の学び合いの場を創出し、人と人とのつながりや地域力を再構築することで、コロナ禍によって停滞した山口県の地域連携教育の再加速化を促進

- 地域連携教育再加速化サポートチームの設置
- やまぐち型社会連携教育の推進

- 総合支援学校コミュニティ・スクールの強化
- 子どもが地域の先生プロジェクトの実施
- 地域連携教育再加速推進フォーラムの開催

新 地域と連携したリアルな体験活動充実事業 (再掲)
 <地域連携教育推進課>

再掲 3 頁

私立専修学校運営費補助事業 <学事文書課> 3,228 千円

私立専修学校に対して運営費を支援するとともに、企業等との連携体制を構築し、実務の最新知識・技能等が身につけられる実践的な職業教育に取り組む職業実践専門課程に認定された私立専門学校に対して経費を支援

- 職業実践専門課程認定校に対する経費補助

山口県立大学第二期整備事業 <学事文書課> 934,428 千円

施設の老朽化や狭隘な環境など、山口県立大学が、施設や環境面で抱えている課題の解消と、県民の生活に身近な分野における学術研究機能・人材育成機能等の強化を図るため、施設整備を実施

やまぐち未来アカデミア

(セミナーパーク指定管理事業) <政策企画課> (再掲)

再掲 4 頁

やまぐちスマートスクール構想推進事業 <教育情報化推進室> (再掲)

○地域や学校ごとの端末利活用状況の差をなくし、すべての子どもたちの学びのDXの実現のため、県を中心とした広域連携による支援基盤の整備及び学校へのICT活用人材を派遣

- GIGAスクール運営支援センターの県及び5市町での共同設置による広域的な組織への発展及び機能強化
- GIGAスクール推進協議会の設置
- 県立学校へのICT支援員の派遣

○全ての県立学校に導入した1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用して教育活動の一層の充実を図るため、ICTの日常的な活用への支援やデジタル人材の育成等を推進

- 海外の学校等との遠隔授業による新たな学びの場を創出するため、マッチング・コーディネーターを配置
- 授業等でのICT活用事例のプレゼンやデジタルアート、プログラミング等の技術を

競うコンテストの開催

- ・ A I 等の専門的な知識・技術を学ぶセミナーの開講

教育 I C T 管理運営費 <教育情報化推進室>

(再掲)

児童生徒に I C T を活用した新たな学びの機会を提供するため、I C T 機器や学校及び家庭のネットワーク環境を整備

○タブレット端末の管理・修繕

○高速で安定したインターネット環境を整備

○各教科等の授業で効果的に I C T を活用していくためデジタル教材を導入

○オンデマンド型の遠隔授業や課題のクラウド送信等を推進するため、国の授業目的公衆送信保障制度を利用

○学びの機会を保障するため、学校での授業に参加できるように、教室等に分身ロボット (OriHime) を設置

産業教育設備整備費 <学校運営・施設整備室>

102,119 千円

県内産業を支える人材を育成するため、専門高校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備

県立学校施設整備事業 (高校再編整備・教室不足対策)

<学校運営・施設整備室> 1,974,735 千円

再編整備の対象となった新高校において、より質の高い高校教育を提供できるよう、必要な施設・設備の整備を実施

児童生徒の増加に伴い教室不足が生じている特別支援学校において、教室不足を解消し教育環境の改善が図られるよう、必要な施設・設備の整備を実施

学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 <義務教育課>

9,329 千円

個別の学力の定着状況等の蓄積 (学びの履歴) や、採点・集計業務の効率化を進め、児童生徒の学力定着状況に応じた指導や授業の充実を図るため、山口県学力定着状況確認問題を C B T (Computer Based Testing: コンピュータを使用した調査) で実施

地域教育力日本一推進事業 <地域連携教育推進課>

48,339 千円

学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進

○地域連携教育推進協議会・プロジェクト部会の開催

○地域連携教育に係る担当者を対象とした研修の開催

○地域学校協働活動の充実に向けた取組

○放課後子ども支援・地域未来塾支援・家庭教育支援の実施

生涯学習推進体制整備事業 <地域連携教育推進課>

(再掲)

再掲 7 頁

⑥教職員の資質能力の向上や、新たな学びの視点を取り入れた教育プログラムの普及、人づくり推進ネットワークを核とした全県的な人づくりの気運を高める取組を推進

新 新たな学びの場創出事業 <政策企画課>

(再掲)

○多様な主体による人づくり協働推進事業

- ・多様な主体が連携・協働して行う新たな学びの場の創出に関する取組への支援
- ・人づくり推進ネットワークによる人的支援

新 人づくりを支える教師確保推進事業 <教職員課>

8,200 千円

教員志願者の著しい減少による「教師不足」の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者増加等を図り、本県の人づくりを支える教師の確保を推進

- 魅力 PR 動画「地域が味方の“やまぐちの先生”」（仮称）の作成
- 教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施
- 全国に先駆けて、教員免許未取得者を対象とした特別選考を新設

私学教職員研修補助金 <学事文書課>

(再掲)

再掲 2 頁

人づくりの推進体制の構築 <政策企画課>

111 千円

県内の様々な関係者が目指すべき人づくりの方向性や課題認識を共有し、人づくり推進方針に沿った取組を一体となって推進

- 新たな時代の人づくり推進ネットワークの運用
- 山口県新たな時代の人づくりアドバイザーの活用

保育人材スキルアップ支援事業 <こども政策課>

(再掲)

再掲 2 頁

やまぐちスマートスクール構想推進事業 <教育情報化推進室> (再掲)

県立学校の ICT 化が急速に進む中、教員が ICT を普段使いできるようにするため、国の基準に基づき、教員に対する各種支援や環境整備、校内研修等を行う ICT 支援員を学校へ配置するとともに、ヘルプデスクや ICT 支援員サポート機能を備えた GIGA スクール運営支援センターを設置

教職員等研修事業 <教職員課>

53,050 千円

教職員のキャリアステージに応じた基本研修に加え、職能や課題に応じて資質能力の向上を図るマネジメント研修やキャリアアップ研修等を実施

- 「全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現」に向けた研修の充実
- 「組織的な取組の充実をめざす地域連携教育研修」等、独立行政法人教職員支援機構（NITS）山口大学センターと連携した研修の実施
- 教員研修の高度化モデル開発

乳幼児の育ちと学び支援事業 <義務教育課>

(再掲)

再掲3頁

幼児教育の質の向上推進事業 <義務教育課>

(再掲)

再掲3頁

(2) 若者の県内定着の促進

①若者の県内就職に向けた取組、大学生・企業のニーズに沿ったインターンシップ、「大学リーグやまぐち」との連携を推進

新 大学等地域活性化人材育成推進事業 <学事文書課> (再掲)

再掲11頁

新 やまぐち若者育成・県内定着促進事業 <政策企画課> (再掲)

再掲8頁

高度産業人材確保事業 <産業戦略部>

11,600 千円

県内産業の振興に必要な高度専門知識を有する産業人材の確保を図るため、奨学金返還補助制度を実施するとともに、併せて県内就職をサポート

募集対象・定員：理系大学院生（修士課程1年）又は薬学部生（5年）・25名

事業内容：対象者の県内就職サポート（就職ガイダンス・企業見学会等）

就業実績に応じた補助金の交付

補助内容：奨学生が大学院等修了後に県内の製造業又は情報サービス業に従事した場合、就業期間に応じ、奨学金の返還額を補助

若者県内定着促進事業 <労働政策課>

30,398 千円

大学生等を対象に、県内企業におけるインターンシップを総合的に推進するとともに、スマートフォン向けアプリやVR映像の活用により、県内企業の魅力情報を効果的に発信するなど、若者の県内企業等への就職・定着を促進

○インターンシップの推進

- ・受入先企業の新規開拓や学生と県内企業とのマッチングを行うコーディネーターの配置
- ・インターンシップ参加への支援

○県内就職情報の効果的な発信

- ・利用者のニーズに応じた就職情報等を閲覧・利用できるスマートフォン向けアプリ「ぶちエエやまぐち！就職アプリ」の運用及び普及

○県内企業の魅力情報発信

- ・VR企業見学サイト「MIRANAVI（ミラナビ）」による情報発信
- ・オンラインとオフラインを組み合わせた県内企業の魅力情報発信イベントの開催

県外人材県内就職促進事業 <労働政策課>

29,589 千円

県外大学との就職支援協定による連携の強化等により、県内就職を促進

○県外就職支援協定締結大学との連携強化

- ・大学内で直接学生に県内企業の魅力情報を発信する場「山口デー」の開催
- ・協定校就職支援担当者と県内企業採用担当者による意見交換会、保護者を対象とした県内企業講演会や就職ガイダンスの開催
- ・企業の若手社員との交流会及び県内就職への意識を高めるためのセミナーの開催

○企業との出会いの場の創出・就職支援

- ・県外就職説明会（東京・大阪）の開催

やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業

<高校教育課・特別支援教育推進室>

41,968 千円

「ガイダンスの充実」、「求人開拓の強化」、「マッチングの促進」を3つの柱とし、高校生の主体的な県内就職を促進

②若者の職場定着に向けた研修やセミナー、キャリアカウンセリングを推進

山口しごとセンター管理運営事業 <労働政策課> 184,289 千円の一部

山口しごとセンターを中心として、関係機関と連携しながらキャリアカウンセリングやセミナーを核とした、個別相談から情報提供、職業紹介に至るきめ細かなサービスをワンストップで提供することにより、県内就職の支援に加え、県内企業の産業人材の確保を促進

③高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進路選択を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

新 大学等地域活性化人材育成推進事業<学事文書課> (再掲)

再掲 11 頁

やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業 <高校教育課> 2,092 千円

県内の大学・短期大学・専修学校等の魅力や良さについて高校生等の理解を深めるため、県内大学等の情報発信・魅力発信と、高校生等の進路指導を一体化して実施

(3) 教育環境の整備・充実

①児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応、相談・支援体制の強化、不登校児童生徒の学ぶ機会や居場所の確保に向けた取組を推進

新 中学校及び高校 0 年生からの教育相談事業
<学校安全・体育課> (再掲)

中学・高校入学予定のすべての児童生徒等を対象に、入学前後での教育相談体制の強化を図り、いじめや不登校等への未然防止に向けた取組を充実

- 心理教育テストの実施
- 生徒・保護者面談
- 出身学校との情報共有
- 対面教育相談、オンライン相談、チャット相談 等

不登校児童通所指導事業 <こども家庭課> 276 千円

不登校等の状態にある児童及びその保護者に対し児童相談所の児童福祉司、児童心理司等及び非常勤の心理士、作業療法士等が、年齢に応じた生活指導、心理療法、作業療法等を実施し、児童の自主性、社会性の向上を支援

いじめ・不登校等対策強化事業 <学校安全・体育課> (再掲)

再掲 11 頁

②子どもたちの豊かな学びを支える教育環境のさらなる向上を図るとともに、持続可能な指導・運営体制を構築するため、修学支援の充実や部活動の地域移行、学校における働き方改革等を推進

新 やまぐち若者育成・県内定着促進事業 <政策企画課> (再掲)

再掲8頁

新 やまぐち部活動改革推進事業

<スポーツ推進課、文化振興課、学校安全・体育課> 92,991 千円

公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保していくため、学校部活動の地域連携・地域移行に向けた取組を推進

- 市町における国の実証事業の実施
- 複数校による合同部活動等、実践研究の実施
- 技術的な指導等を職務とする部活動指導員の配置
- 地域スポーツ、地域文化芸術指導者研修会の開催
- 指導者等の情報を登録・提供する人材バンクの設置
- 困窮世帯支援に係るシステムの設置、改修等の補助

統合型校務支援システム管理運営費・学校管理指導費

<教育情報化推進室・教職員課> 63,206 千円

教員の長時間勤務の是正を図るため、「統合型校務支援システム」導入による校務の効率化を推進するとともに、ICカード等による勤務時間管理や留守番電話の運用等により勤務体制等を改善

教員業務支援員配置事業 <教職員課> 40,700 千円

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「教員業務支援員」を配置する市町を支援

やまぐち部活動応援事業 <学校安全・体育課> 7,508 千円

技術指導が困難な部活動に対し、専門的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員を配置し、部活動の活性化を図るとともに、顧問教員の負担を軽減

③再編整備を踏まえた施設の長寿命化・防災機能の強化による安心・安全な学校づくりを推進

私立学校耐震化促進事業 <学事文書課> 18,166 千円

子どもの命を守り、地域の避難所としても機能する私立学校の施設について、学校法人の実施する耐震化対策を促進し、防災対策を強化

県立学校施設整備事業（長寿命化、防災機能強化）

<学校運営・施設整備室> 1,067,901 千円

施設の長寿命化をはじめ、非構造部材の耐震対策や浸水対策、空調設備の設置等、安心・安全な教育環境の確保に向けた施設整備を実施

学校安全総合推進事業 <学校安全・体育課> 4,618 千円

「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全（防災）」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施